

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年 7月18日(水)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 7月18日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 5 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	500kV開閉所空気圧縮機圧力高警報用の配管及び66kV開閉所断路器旧駆動用空気配管閉止弁において、微少な空気の漏えいが認められたため、当該箇所を点検・修理。 なお、微少漏えいであり、機器の動作に影響なし。	GⅢ	
2	1号機	補機冷却海水系原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(A)入口圧力指示計元弁において、シート部に漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	
3	3号機	換気空調系コントロール建屋非常用電気品室冷凍機(A)手動弁5個の継手部において、耐圧試験時に窒素ガスの漏えいが認められたため、当該継手部を点検・修理。	GⅢ	
4	4号機	タービン建屋2階に設置しているジブクレーン用エンジン発電機において、運転確認時に電圧低下及び周波数指示値の目盛板下限値未満が認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	
5	3・4号廃棄物処理設備	4号機ストームドレン系受タンク(A)下部出口配管エルボ一部において、系統水の漏えい(漏えい量、約25秒に1滴。汚染なし)が認められたため、当該箇所を点検・修理。 なお、応急処置を行い、漏えい停止。	GⅢ	